

今津小学校コミュニティ・スクールだより

西宮市立今津小学校 学校運営協議会 令和7年6月2日 No.1

コミュニティ・スクール4年目となりました

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、「地域とともにある学校」です。保護者・地域のみなさまと「育てたい子ども像」「目指すべき教育のビジョン」を共有し、保護者・地域・学校が一体となって目標の実現に向けて熟議し、ともに協働する仕組みのある学校づくりをめざしています。

昨年度も、地域のみなさまの協力のもと、キャリア教育として、5年生ミニトライやる、6年生ミニトライやる2を実施することができました。学校、保護者、地域の思いがつながり、子どもたちは多くのことを学び成長していました。

令和7年度今津小学校学校運営協議会委員のみなさまと担当教職員の紹介

第一回学校運営協議会報告

5月10日（土）午後1時30分～午後2時30分、今年度初めての学校運営協議会が開催されました。10名の委員のうち9名の出席で会議が始まりました。

主な内容

○校長より学校経営方針が提案され、承認されました。

今年度も、豊かな心の育成「自尊感情の情勢」開発的な生徒指導「叱らない指導」について重点的に取り組むことの説明がありました。具体的には、「道徳教育」「人権教育」の充実。「不登校を生まない指導体制の確立や別室指導の活用、充実を図る」等についての説明がありました。また、長寿命化工事の進展により、プレハブ校舎の撤去が行われることにより、2学期以降は運動場の三分の二が使用できることで体育館との併用で体力・運動能力の向上にも取り組めるとの説明もありました。

今年度の学校運営協議会委員が一人減になることの説明もありました。

○教職員より学校の状況の説明がありました。

- ・今年度も地域学習に取り組み、大関等地域とつながりを持っていきたい。
- ・叱るだけでない指導に取り組みを続けている結果、異学年交流活動等での 6 年生の 1 年生への優しい関わりが垣間みられました。異動してきた教職員も素直な子ども達だとの感想もいただいている。

○教頭より教育連携事業計画案の説明がありました。

- ・特に 6 年生の平和学習と全校生での今津音頭講習会について、楽しみにしている旨のお話がありました。更に、戦後 80 年を迎える今、戦争について語れる地域の方は大変貴重であるとのこと意見もいただきました。

○委員からの意見

- ・異学年交流事業（今津小学校ではこのは活動という）は子ども達を育てる上で非常にいい活動であると思う。
- ・平和学習の講師として近隣の 100 歳の方が元気に生活されている。紹介してもいい。
- ・1 年の凧揚げに関しては、凧を揚げるのが目的なのか自分の考える凧を家から材料を持ち込んで作ることに目的があるのかによって、支援が大きく違ってくる。担任の先生のお考えに沿って支援できれば進めたい。凧揚げでなくても昔遊びの支援でもいい。
- ・凧揚げの活動は社協でも行っているから可能なら一緒に取り組めたらと思うが。
- ・最後の委員長のあいさつの中で、東京の立川の不審者侵入の事件に関して、当の子どもが一番心を痛めているのではという感想をいただきました。

清掃ボランティア募集中！！

学校を美しくするための清掃活動の支援として毎週水曜日の 15 分間清掃ボランティアをはじめました。今年も活動しております！！週一回 15 分間だけの清掃ですが、積み重ねることで、学校がきれいになっていきます。子どもたちのこのは清掃と同じ時間にしていますので、子どもたちの様子もご覧になれます。登録制ではありませんので、お手伝いいただけるときに、学校にお越しください。

清掃日時	毎週水曜日	13:25~13:40
集合時間	13:20	
集合場所	今津小学校ピロティー（正門入ってすぐ）	

地域学校協働活動推進員より

学校は、地域と共にあるといいますが、地域とのつながりを実感しながら教育活動が行われていると感じます。特に今津小学校は、創立 150 年を超える学校ですから、地域の思いも強いと思います。委員としては、学校の進めたい教育活動で、地域との繋がりが深まればと考えています。戦争体験などを語れる方等、是非ご協力いただければ嬉しいです。